

長野市森林環境譲与税事業の体系

資料№ 1-1

使 途 : 間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用
 譲与基準 : 総額の9割に相当する額を私有林人工林面積(5/10)、林業就業者数(2/10)、人口(3/10)で按分
 ※市町村の私有林人工林面積は、林野率により補正あり
 令和2年度譲与額(当初予算) : 90,049千円

1 森林経営管理事業(R2当初予算 15,200千円)

森林所有者が自らの所有森林の管理が出来ない場合において、市町村が積極的に関与して森林整備を進めるため、意向調査等を実施し、森林整備を実施する事業

2 森林づくり・活用事業(R2当初予算 11,726千円)

- ① 公共施設への木製の設置
(木材活用PRと木材利活用推進)
- ② 森林整備に対する補助金
(地拵え・植栽・下刈り・間伐・搬出・作業道開設・危険木処理等)

3 森林とふれあい体験事業(R2当初予算 1,050千円)

任意の団体や学校などが実施する木育事業に対する事務費や講師謝礼金などの諸経費に対する補助金

4 森づくり基金積立金(R2当初予算 62,073千円)

次年度以降必要となる事業の経費などのための積み立てるもの

1

長野市森林経営管理事業 (新たな森林管理システム) について

長野市 農林部 森林農地整備課

2

2 アンケート対象者等の調査

① 対象地区の林班単位で林地台帳より、森林計画内の土地及び所有者のリストアップの実施

② 調査対象の絞り込みの実施

・ 1次絞り込みによる除外

- ア 所有区分による絞り込み(国有林・県有林・市町村有林・財産区有林・生産森林組合有林など)
- イ 地目による絞り込み(ため池、境内地、道路、水道用地、墓地、用悪水路など)
- ウ その他(航空写真による判定(太陽光発電施設等林地開発など))

・ 2次絞り込みによる除外

- ア 林種による絞り込み(航空写真及び森林簿による判定(広葉樹林、伐採跡地など))

③ 本市が所有する森林所有者等に関する情報の内部利用

・平成24年4月から施行された森林法において、森林所有者等に関する情報の利用が可能となったことにより、資産税課で保有している固定資産課税台帳の情報を活用し、所有者(相続人)やその所在の確認を行っている。

課題 森林法による利用可能な情報については、平成24年4月以降に届出あったものに限定されており、利用できる情報が少ない状況である。このため、本市は長野県の市長会に対し、平成23年度以前の情報も利用できるよう範囲の拡大を要望しています。

3

3 アンケート調査の内容

問1 森林の所有について、あてはまるものを選んでください。

- ① 自分が所有している。※代納者である場合を含む。
- ② 一部所有している
- ③ 自分が所有していない。

問2 森林について、場所(所在)を知っていますか。あてはまるものを選んでください。

- ① 知っている。
- ② おおむね知っている。
- ③ 一部知っている。
- ④ 知らない。

問3 森林において、どのような管理をされていますか。あてはまるものを選んでください。

- ① 見回りを実施している。
- ② 過去に森林の手入れをしている。(わかる範囲で下記してください。)
手入れの内容 間伐・枝打ち・その他()
- ③ 何もしていない。
- ④ わからない。

問4 今後、森林を所有・管理していく上で、困っていることは何ですか。(複数回答可)

- ① 山林からの収入がない。
- ② 山林の境界が分からない。
- ③ 自分は森林のことをわかっているが後継者が知らない。
- ④ 山林を引き継ぐ後継者がいない。
- ⑤ その他 ※下記に具体的な内容を記載してください。

問5 お持ちの森林の今後の経営や管理についてどのようにお考えですか。

- ① 自分で経営や管理をしたい。
- ② 自分で委託先を探し、経営や管理をしたい。
- ③ 市を通して林業事業者等へ経営や管理をお願いしたい、若しくは検討したい。
(森林の所有権は移転しません。)
- ④ その他()

4

4 アンケート調査の実施・状況

・令和元年7月5日実施のアンケート調査の内容について

- ① 調査地区 芋井・長野地区の各一部(230～231、224～225、233、260林班)
- ② 林地台帳による対象者等
- | | | | | | | | |
|----------|--------|----------|----------|----------|--------------------|----------|--------|
| ア 対象所有者数 | 794名 | ③ 1次絞り込み | ア 対象所有者数 | 707名 | ④ 2次絞り込み(アンケートの実施) | ア 対象所有者数 | 321名 |
| イ 対象筆数 | 6,997筆 | イ 対象筆数 | 4,914筆 | イ 対象筆数 | 1,413筆 | イ 対象筆数 | 1,413筆 |
| ウ 対象森林面積 | 735ha | ウ 対象森林面積 | 461ha | ウ 対象森林面積 | 204ha | ウ 対象森林面積 | 204ha |
- ⑤ 送付した書類
- | | | |
|-------------------------|-----------|-------------------------|
| ア アンケート調査依頼文 | イ 所有森林一覧表 | ウ 所有森林に関するアンケート調査(回答用紙) |
| エ 新たな森林管理システムに関するパンフレット | オ 返信用封筒 | |
- ⑥ アンケートの締切日 令和元年7月31日(水)に設定

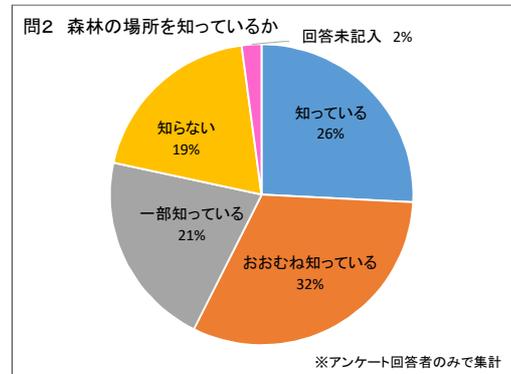
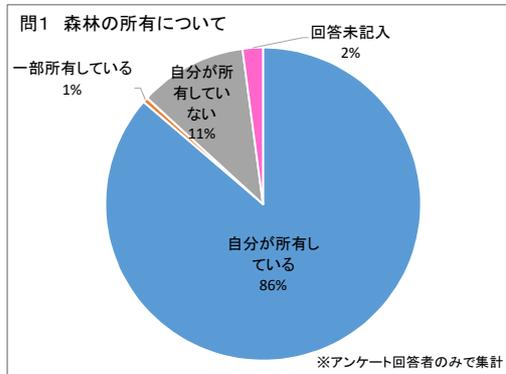
5

・令和元年7月5日実施のアンケート調査の結果(取りまとめ)について

- ⑦ 回収の状況(令和元年12月31日現在) 送付数321通
- | | | |
|------------------|---------------|---------------------------------------|
| ア 宛所不明での未送達(戻り分) | 33通
(10%) | →・戸籍調査を実施して、所有者・相続人の特定が出来た場合、再度調査票を送付 |
| イ アンケート回答数 | 191通
(59%) | →・集計の実施
・函面の作成、集約方法の検討 |
| ウ 未回答 | 97通
(31%) | →・アンケート調査は一旦終了し、今後の対応を検討 |
- ※ ・アンケート発送時の郵便料については、郵便料金後納払い
・アンケート回収時の郵便料については、料金受取人払い
- エ アンケート調査実施中、電話での問い合わせ 7件

6

・令和元年7月5日実施のアンケート調査の結果について(円グラフその1)

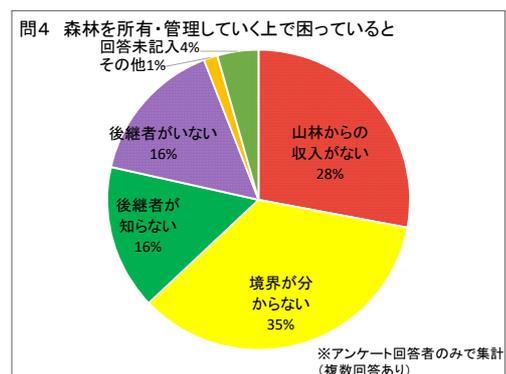
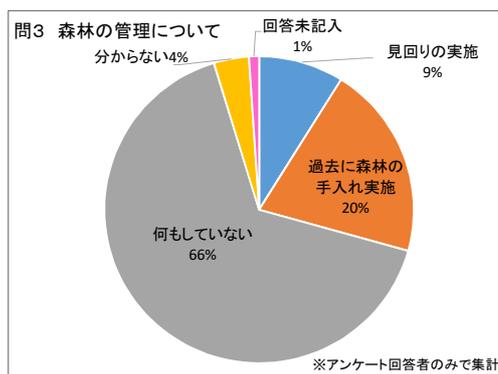


項目	件数	割合
自分が所有している	164	86%
一部所有している	2	1%
自分が所有していない	21	11%
回答未記入	4	2%
計	191	100%

項目	件数	割合
知っている	49	26%
おおむね知っている	61	32%
一部知っている	40	21%
知らない	37	19%
回答未記入	4	2%
計	191	100%

7

・令和元年7月5日実施のアンケート調査の結果について(円グラフその2)



項目	件数	割合
見回りの実施	17	9%
過去に森林の手入れ実施	39	20%
何もしていない	126	66%
分からない	7	4%
回答未記入	2	1%
計	191	100%

項目	件数	割合
山林からの収入がない	95	28%
境界が分からない	119	35%
後継者が知らない	53	16%
後継者がいない	53	16%
その他	5	1%
回答未記入	15	4%
計	340	100%

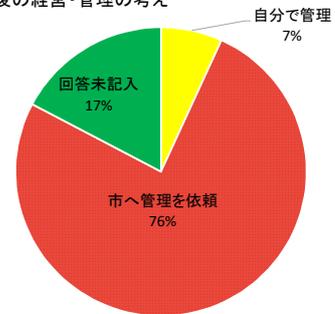
8

・令和元年7月5日実施のアンケート調査の結果について(円グラフその3)

問4 その他困っていること

- ・ 森林に接する道がない
- ・ 森林管理に対する知識がない
- ・ 伐採等膨大な費用が掛かる
- ・ 森林を売却したい(市で買ってほしい(電話にて))
- ・ 寄付したい(できないか?)
- ・ 先代より引継ぎがなく、わからない
- ・ 地元に誰もいない
- ・ 誰かに管理してもらいたいが、費用の負担はできない
- ・ 自分では管理できない
- ・ どこにあるのか、どんな状態かさっぱりわからない

問5 今後の経営・管理の考え



※アンケート回答者のみで集計

項目	件数	割合
自分で管理	13	7%
市へ管理を依頼	145	76%
回答未記入	33	17%
計	191	100%